

2012年度 愛媛大学法文学部  
「愛媛県中小企業家同友会・提供講座」

テーマ：経済学特講

「現代中小企業論～働く事と経営の意味を考える～」

◆毎週木曜日・第5時限（16時20分～17時50分）

◆愛媛大学法文学部 4階・大講義室

回	日程	テーマ	講師
1	10月4日	○提供講座のガイダンス なぜ提供講座か・中小企業の実態と役割を学ぶ意義	曾我亘由 愛媛大学法文学部 准教授
2	10月11日	○中小企業の現状と日本経済に果たす役割 ・戦後日本の復興と躍進の原動力は中小企業	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
3	10月18日	○中小企業が主役の時代へ ・中小企業憲章と中小企業振興基本条例	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
4	10月25日	○生活者の視点で時代をリードする女性としての生き方 ・しなやかに、したたかに	平田美穂 中小企業家同友会全国協議会 事務局長
5	11月1日	○事例：「働くのが好きになる」秘密とは？ ・ニコニコ、イキイキ、ランランで、付加価値を創造する	芳野裕士（愛媛同友会） （株）GOOD FIELD社長
6	11月8日	＜休講します＞ * 報告者が第15講に移動します。	
7	11月15日	○事例：愛媛の食文化を支えるモノづくり ・“地産地消”を鍵に本物にこだわりつづけて	田中正志（愛媛同友会） 義農味噌（株）社長
8	11月22日	○事例：創業124年、至誠一貫を受け継ぐ経営 ・会社の中での自らの役割を常に考え実行するとは	世良英介（愛媛同友会） （株）世良 常務
—	11月29日	＜休講します＞	
9	12月6日	○事例：私達のストーリー。今ここで人材育成をするワケ。 ・どこで何を？より、誰とどのように？が充実感を決める	木曾千草（愛媛同友会） （有）能力開発システム研究所 社長
10	12月13日	○事例：世の中でいちばん嫌いな仕事为天職になった ・食文化を守る育てて経営	真鍋明（愛媛同友会） （株）マルブン 社長
11	12月20日	○事例：県内トップになった事業所向け弁当会社の秘密 ・なぜ、私は会社を後継して社長になったのか	中周作（愛媛同友会） （株）ナカフードサービス 社長
12	1月10日	○事例：ネイルで輝く、美の追求！ ・女性の視点を生かした仕事とは	三好 愛（愛媛同友会） （有）ネイル・チック 社長
13	1月17日	○事例：働くことと経営のあり方を世に問う！ ・学ぶ意味を考える～安心と安全と希望の経営～	宇高昭造（愛媛同友会） 泉製紙（株）社長
14	1月24日	○さあ、やってみましょう！～あなたが創るグループ討論 ・提供講座での学びと来年の提供講座への提案	玉井和幸（愛媛同友会） パートナーシップ経営塾 代表
15	1月31日	○事例：決断する事から全てが動き始める ・IT会社でWebなどの新たな事業の創造	松本英次（愛媛同友会） （有）アービズ 社長

＜2012年10月から15講義、90分授業で報告は70分強、企業実践とその意味・時代背景＞

◆講座目的：生きた経済や経営を実践的に学ぶことで日本経済の仕組と、中小企業の全体像（歴史、魅力、役割、強み、弱み）が理解でき、今後の展望として中小企業が経済の主役であることが発見できると同時に、中小企業の未来を担う人材をつくる講座です。

◆今年度特徴：6年目を迎えた今年度提供講座は、中小企業の歴史や価値を体系的に経営者の哲学や経営事例を通して学ぶことで職業観と勤労観を醸成することが目的として構成しました。

特に、講師の企業から社員の方が参加してテーマに沿った報告（10分～15分）を行います。